

## 平成15年度第2回北海道入札監視委員会審議概要

開催日及び場所 平成15年10月24日(金) 道庁赤れんが庁舎2階1号会議室

委員 伊藤 隆道(弁護士)  
笠原 篤(北海道工業大学教授)  
梶井 祥子(北海道武蔵女子短期大学助教授)  
高井 哲彦(北海道大学大学院助教授)  
花岡 英司(公認会計士、税理士)

議事等 報告事項  
・平成14年度入札契約執行状況(確定値)  
・平成15年度入札結果に関する状況(6月末)  
・予定価格の事前公表に係る落札率の状況  
・入札制度等の改正状況(9月末)  
・談合情報への対応(9月末)

抽出案件の審議 総件数 10件

(渡島支庁)

- ・Pontワルベツ川復旧治山工事 [指名競争]
- ・絵紙山地区復旧治山工事 [地域限定型一般競争]
- ・渡島西部地区広域漁場(松前江良)漁礁設置工事 [簡易公募型指名競争]

(上川支庁)

- ・農免農道整備平扇地区31工区 [簡易公募型指名競争]
- ・農村総合整備麻布地区31工区 [指名競争]
- ・経営体育成基盤整備南第2地区委託1用地 [地域限定型一般競争]
- ・畑総(担い手育成)水沢地区委託3調査 [指名競争]

(札幌土木現業所)

- ・恵庭岳公園線防雪(スノーシェッド)(下部)工事 [公募型指名競争]
- ・紅葉山地すべり対策工事(明許)外 [指名競争]
- ・札幌夕張線改良工事橋梁実施設計 [指名競争]

委員からの意見・質問、それに対する回答は別紙のとおり

意見交換

(主な協議事項)

委員会のもち方(次回以降)について

- ・次回の委員会(第3回定例会)は、2月に開催する。
- ・ランダム・カットのあり方について、集中的に審議するため、臨時会を年内に開催する。

議事概要の公表について

- ・事務局で概要を作成し、各委員と協議の上、公表する。

抽出案件の審議について

- ・審議に時間を要することから、10件にこだわることなく、次回以降柔軟に対応する。

その他委員からの意見

- ・業者間の入札談合を未然に防ぐためには、入札参加者数の増加などの対策も必要である。
- ・落札率のみにとらわれず、いい品質をどのように確保するかという視点が必要である。

| 意見・質問等   | 回答   |
|--|--|
| <p>ポントワルベツ沢復旧治山工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・13者からカットしているが、12者でよいのではないか。</li> <li>・新規参入業者は指名競争に入れないのか。</li> <li>・ランダム・カットにおいて、乱数の大きい方からカットするか、小さい方からカットするかを指名委員会の時に決めるのは、意味がないのではないか。</li> <li>・B等級以下の工事において、営業地域を85km以内としているが、遠くてもやりたいという業者がいるのではないか。</li> <li>・履行成績を活用する予定はあるのか。</li> </ul> <p>絵紙山地区復旧治山工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同種同規模の規模要件の履行額800万円以上の根拠は何か。</li> </ul> <p>・2800万円の工事の同規模が800万円というのは、一般的な感覚とはギャップがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郵送やファクシミリによる書類の提出を認めていないが、今後、改良の余地はあるのか。</li> </ul> <p>渡島西部地区広域漁場（松前江良）漁礁設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札額の分布をみると、最高額と最低額の差が落札額の1%で、かつ、入札額が規則的に分散している。このように、明らかに不自然な入札の場合、何らかの対応や指導をしているのか。</li> <li>・こういう事はよくあるのか。</li> </ul> <p>農免農道整備平扇地区31工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募の規模要件について、工事量の2分の1というのは他の支庁も同じか。</li> <li>・農道工事なんかはどこでも同じ、全道的に統一を図ろうと思えばできる。統一基準がないと恣意性を疑われる。</li> </ul> <p>農村総合整備麻布地区31工区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機会均等に技術者数の要素を使って、独自の工夫をしているが、効果的に機能する指標となっているのか。</li> </ul> <p>経営体育成基盤整備南第2地区委託1用地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量業務において、同規模の要件が用地測量の受託経験というのは意味がない。</li> </ul> <p>畑総（担い手育成）水沢地区委託3調査<br/>特になし</p> <p>恵庭岳公園線防雪（スノーシールド）（下部）工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同種同規模の要件で、場所打ち杭に数量が示されていないが、技術的な縛りがない。</li> </ul> <p>紅葉山地すべり対策工事（明許）外</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・61者から12者への最後の絞り込みは、何を要件にどのように選んだのか。</li> <li>・絞り込みの過程は、総合的な判断ではなく、個別具体的に明示すべきであり、透明性や客観性の確保が不十分と言わざるを得ない。今後の指名選考は、選定の過程を明確に説明できるようにすべきである。</li> </ul> <p>札幌夕張線改良工事橋梁実施設計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指名委員会が2日間にわたって行われており、しかも、2日目の委員の出席者が少ないが、どういう理由によるものか。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・おおむね1.2倍ということで行っている。</li> <li>・多様な入札から入ることになる。</li> <li>・二重の偶然性が加えられる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な入札のほうに参加してもらうことになる。</li> <li>・早ければ、来年4月からと考えている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度までのC等級工事の下限額が1000万円で、その8割とした。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類の不備が多々あるので、直接書面を提出してもらう対面方式を取っている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札の段階では、特に問題とならなかった。指導はしていない。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・そういう視点で調べた事がない。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支庁によって違うと思う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手持ち工事数が技術者数より多くなるといったことを未然に防ぐことができる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場所打ち杭自体が特殊な工事であり、数量を要件にすると応募者が限定される。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術力、履行経験、指名回数などから総合的に判断した。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2日目はランダム・カットだけを行ったものである。</li> </ul> |